

第8回井上靖記念文化賞受賞者の決定について

第8回井上靖記念文化賞選考委員会を3月15日（土）に東京都内において開催し、次のとおり受賞者が決定しました。

1 井上靖記念文化賞について

文学、美術、音楽及び歴史等の文化活動において優れた作品や活動実績を有し、また、その活動を通じて継続的に地域や社会への貢献を行っていて、これからの更なる飛躍が期待される個人又は団体を対象としています。

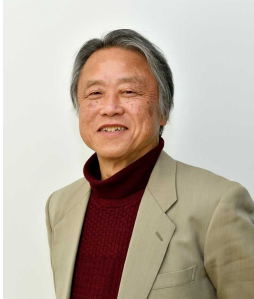
2 主催

一般財団法人井上靖記念文化財団

井上靖記念事業実行委員会（旭川市教育委員会、北海道新聞旭川支社、NPO法人旭川文学資料友の会）

3 受賞者（※主な経歴は別紙）

(1) 井上靖記念文化賞（記念品及び賞金100万円）

(受賞者名)	(職業)	(受賞の理由)
 なかがわ ひろし 中川 裕 ・昭和30年7月12日（69歳） ・千葉県千葉市 在住	言語学者	中川裕氏はアイヌ語、アイヌ文化の専門家として、その構造と歴史を深く研究した。だが、専門領域にとどまらず、それを“生きた言語”，“生きた文化”として、現代日本の社会に提供した。専門と啓蒙。学者・研究者としての真価が現れる。
【受賞者の言葉】 このような名誉な賞を私がいただくというのは大変おこがましいことだと思いますが、こうした機会を生かすことで、アイヌ民族やアイヌ文化に目を向ける人々がさらに増えることを期待して、有難く受けいたします。		

(2) 井上靖記念文化賞 特別賞（記念品及び賞金50万円）

(受賞者名)	(職業)	(受賞の理由)
 さいとう まりこ 斎藤 真理子 ・昭和35年4月23日（64歳） ・東京都杉並区 在住	翻訳家	斎藤真理子氏は韓国文学が日本で多くの読者に受け入れられるきっかけを作った翻訳の第一人者。激動の韓国現代史の中で、暴力によって生命や家族を失ったり、理不尽な人生を歩まざるを得なかったりした弱い立場の人々に光を当て、共感を広げた。
【受賞者の言葉】 このたびは素晴らしい賞をいただき、心から御礼申し上げます。隣国の文学を読むことは、世界の中の日本を考える上でも重要な意味を持つと思われますので、今後も仲間たちとともにいっそう精進していきたいと思います。ありがとうございました。		

4 選考委員（5名）

川村 湊（文芸評論家・法政大学名誉教授） 栗原 小巻（女優・日本中国文化交流協会副会長）
建畠 哲（美術評論家・詩人・埼玉県立近代美術館館長） 高橋 源一郎（作家）
佐々木 学（北海道新聞社文化部長）

5 贈呈式（予定）

- (1) 日 時 令和7年5月24日（土） 午後4時から
- (2) 会 場 アートホテル旭川
- (3) 内 容 賞の贈呈，受賞記念講演会等
- (4) 入場料 無料
- (5) 定 員 100名

6 （参考）これまでの受賞者

第1回（平成28年度）：菅野 昭正（世田谷文学館長），小田 豊（六花亭製菓(株)元代表取締役社長） ※本賞2名
第2回（平成29年度）：芳賀 徹（国際日本文化研究センター名誉教授），特別賞：織田 憲嗣（東海大学名誉教授）
第3回（平成30年度）：大城 立裕（作家），特別賞：伊藤 一彦（歌人・若山牧水記念文学館長）
第4回（令和元年度）：宮本 輝（作家），特別賞：岡野 弘彦（歌人・國學院大學名誉教授）
第5回（令和3年度）：熊川 哲也（バレエダンサー／Kバレエカンパニー芸術監督），特別賞：藤原 良雄（(株)藤原書店代表取締役社長）
第6回（令和4年度）：吉増 剛造（詩人），特別賞：山本 ひろ子（和光大学名誉教授／私塾「成城寺小屋講座」代表）
第7回（令和5年度）：石内 都（写真家），特別賞：安彦 良和（漫画家）

【受賞者の業績等】

井上靖記念文化賞 中川 裕 氏

1 活動の概要

言語学者，アイヌ語研究者。

1955 年神奈川県横浜市生まれ。東京大学大学院人文科学研究科言語学専門課程(修士課程)修了。同専門課程(博士課程)退学。

東京大学在学中から北海道でアイヌ語を採録。アイヌ語，アイヌ文学の研究，教育に従事。漫画『ゴールデンカムイ』でアイヌ語・アイヌ文化の監修を行っていた。

東京大学文学部助手，千葉大学文学部講師・助教授を経て 1999 年同学部教授，人文社会科学研究科長などを歴任する。2021 年同大学名誉教授。

2 主な受賞歴

1995 年 金田一京助博士記念賞

2020 年 文化庁長官表彰

【受賞者の業績等】

井上靖記念文化賞特別賞 斎藤 真理子 氏

1 活動の概要

韓国語翻訳者，編集者。

1960 年新潟県新潟市生まれ。明治大学文学部史学地理学科卒業。

大学のサークルで朝鮮語を学び始め，1991 年から 1 年半，ソウル延世大学語学堂に留学。2015 年，パク・ミンギョ『カステラ』で第 1 回日本翻訳大賞受賞。2020 年に韓国文学翻訳院の第 18 回韓国文学翻訳賞文化体育観光部長官賞を受賞。

2024 年度ノーベル文学賞受賞者で韓国の小説家ハン・ガン氏の作品も翻訳している。（『別れを告げない』白水社 2024 刊 等）

2 主な受賞歴

2015 年 日本翻訳大賞

2020 年 韓国文学翻訳賞文化体育観光部長官賞

2025 年 読売文学賞（翻訳・研究部門）